

# 平成 29 年度第 70 回（前期）リーグ戦

## 決勝トーナメント開催要綱

松山市少年ソフトボールリーグ連盟

会 長 戒能潤之介

理事長 八石 昌明

主 旨 松山市内の少年たちを非行から守り、健全に育成するため。

### 記

主 催 松山市少年ソフトボールリーグ連盟

後 援 松山市ソフトボール協会

愛媛新聞社

日 時 平成 29 年 10 月 14 日（土）

試合会場 重信川河川敷グラウンド

監督会議 10 月 14 日（土）8 時 30 分より行います。（監督が参加の事）

参加資格 前期リーグ予選各ブロック 1 位、2 位の 8 チーム

組合せ 別紙のとおりとする。

開 会 式 行いません。

参加費 ¥8,000 円（試合当日千円札にてご用意ください。）

競技規則 2017 年オフィシャルルール及び本連盟大会運用規則による。

競技方法 試合時間は 70 分とする（65 分をすぎて新しいイニングには入らない）

- ・ 5 回以降 7 点差コールドゲームとする。
- ・ 決勝戦も 70 分とする。
- ・ 試合球はリーグ連盟で用意します。
- ・ 決勝トーナメント一回戦は相互帯同審判をお願いします。

そ の 他 ①公認指導者受講証明書を持参している者が、監督・コーチとしてベンチ内にいなければならない。

（審判及び大会本部役員が必要に応じて提出を求められることがあります。）

②グラウンド作りの為、8 時 00 分に各チーム 1 名グラウンドに派遣してください。

③帯同審判は、原則有資格者を派遣してください。

(帯同審判の帽子を着用し、帯同審判にふさわしい服装をお願いします)

④オーダー用紙は、本部が用意した用紙を使用して、氏名をはっきり、フリガナも忘れず記入すること。

⑤試合結果表の選手名は名字のみ記入の事。ただし、同姓が居る場合は名前の先頭の一字のみ ( ) 付けて記入する。※例：戒能 (潤)

⑥駐車場には限りがありますので、各チーム 5 台程度になるようご協力をお願いします。  
(ダッシュボード上にチーム名とNo.を記入したものを明示しておくこと例：椿ソフトボールクラブ①、②、③、④、⑤)

⑦喫煙は所定の場所をお願いします。タバコの吸殻は必ず吸殻入れに捨ててください。

⑧応援は自軍の応援席 (ベンチの外野側) で、マナーある応援を心がけてください。

**鳴り物での応援はベンチ応援席とも禁止 (応援とヤジの違いをよく理解してください。)**

⑨各チーム、帰る時は必ず本部席にその旨連絡をしてください。

⑩持ち物にはチーム名・氏名を書くこと。落し物・忘れ物が発生した場合には事務局に問い合わせてください。

⑪大会における怪我等については各チーム、個人の責任とし、連盟は一切責任を負いませんので、スポーツ保険等に必ず加入しておくこと。

⑫子供たちが気持ちよく試合ができ、大会がスムーズに進行する様、大会に参加する全チーム全員 (指導者・選手・父兄) のご協力をお願いいたします。

⑬組合せは別紙による。

⑭スパイクの色は必ずチームで統一のこと。

⑮メガホンを使用できるのは監督が指示をするときのみ。

⑯試合の妨げ、時間の短縮を目的に監督コーチ以外が無駄に選手に指示を出さないこと。

連絡先 松山市少年ソフトボールリーグ連盟 事務局長 白石信二  
携帯電話 090-1574-3793